

監査結果に関する措置状況報告書

令和４年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和６年３月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見 8	51	（ＡＰ１－１）有効なＢＣＰの策定（３Ｅの視点） ①各区は、具体的な想定被害を踏まえた上で参集予測を行われたい。	参集予測の考え方は、「公共交通機関はすべて停止している状態」「勤務時間外に災害が発生」「道路や橋は通行できる状態」を想定し、「徒歩または自転車で自宅から参集にかかる時間」で予測している。 あわせて、職員が災害発生時に速やかに参集の行動がとれるよう、自宅での家具等の転倒防止や備蓄、家族との安否確認の方法など、日頃から備えを意識するよう職員研修で周知している。	見解	—
意見 9	52	（ＡＰ１－１）有効なＢＣＰの策定（３Ｅの視点） 各区は、ＢＣＰの業務詳細一覧における必要職員数と、参集予測によって参集が見込まれる人数を対照した上で、現実的なＢＣＰを検討されたい。	業務詳細一覧における必要職員数と参集予測によって参集が見込まれる人数を踏まえた現実的なＢＣＰを策定していると考ええる。	見解	—
意見11	54	（ＡＰ３）要配慮者たる職員への配慮（多様性・要配慮者への合理的配慮の視点） 各所属は、災害発生時に障がい者をはじめとする要配慮者たる職員それぞれに対して必要となる配慮について検討の上、意識共有及び対応能力向上のため、訓練に組み込むべきである。	要配慮者たる職員についてはそれぞれの配慮が必要となる程度等を聞き取った上で勘案し、訓練に従事させている。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和４年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和６年３月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見15	60	（ＡＰ４）三師会との連携強化（３Ｅの視点） ①各区は、災害時の医療体制について、協定締結団体との間で、医療活動体制の具体化に向けた協議、合意形成を行われたい。	三師会と災害時における各避難所ごとの担当医師を明記した医療救護体制表を毎年データで共有し、合意形成するとともに、年１回の区防災訓練時に参加していただくことで連携体制の確認を行っている。	見解	—
意見17	63	（ＡＰ７－１）個別施策シートの目標値、実績値の記載方法（ＰＤＣＡの視点） 各区は、個別施策シートの福祉避難所の確保及び充実の目標値について、必要となる福祉避難所の収容人数をベースにした数値目標を定めた上で、進捗評価をされたい。	災害の規模や種類により変動することから必要となる福祉避難所の収容人数を算定するのは困難であるが、福祉避難所の収容可能人数を公表することで在宅避難の重要性・必要性について理解を求めるとともに、より多くの福祉避難所収容可能人数の確保に努める。	見解	—
意見18	65	（ＡＰ７－１）福祉避難所の充足率の公表（市民への情報伝達の視点） ①策定チーム及び各区は、福祉避難所の充足率を把握されたい。 ②策定チーム及び各区は、福祉避難施設数が大幅に不足していることを市民に告知した上で、要配慮者についても一般の避難所内での避難又は自宅避難の必要性があることを事前に告知されたい。	同上	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見19	66	（ＡＰ７－１）福祉避難所開設・運営訓練の実施（ＰＤＣＡの視点） ①各区は、福祉避難所開設・運営訓練を定期的に実施するよう取り組みたい。	福祉避難所開設・運営訓練については、定期的を実施している。	見解	—
意見23	74	（ＡＰ９－３）地区防災計画の利便性（市民への情報伝達の視点） ①各区は、地区防災計画について、市民の見やすさ、利用しやすさを踏まえて作成されたい。	地区防災計画については図や地図、イラストなどを用いた見やすい計画となるよう作成支援を行っている。	見解	—
意見24	74	（ＡＰ９－３）地区防災計画の内容（市民への情報伝達の視点） ①各区は、地区防災計画の内容について、災害時に必要かつ十分な情報が掲載されているかを精査し、改訂されたい。	地区防災計画の内容については、災害時に必要かつ十分な情報が掲載されるよう、項目や内容などについて提案し、順次改訂を行っている。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見27	78	（ＡＰ10－３）個別避難計画の策定（合規性の視点） ①各区は、個別避難計画の策定についてスケジュールを定めた上で、概ね令和8年度までに確実に個別避難計画が策定されるように進捗管理をされたい。	全9地域において令和7年度までに策定を計画し、進捗管理を行っている。	見解	—
意見29	82	避難施設の整備・拡充に関する周知（市民に対する情報伝達の視点） ②建設局及び各区は、避難施設の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。	避難施設の拡充の進捗状況については、年1回、区広報誌で市民等に周知している。また区役所へ転入手続に来られた方や訓練、イベントに参加された方へも防災マップを配布し、周知に努めている。更に、区民の防災に関する理解度を測るためのアンケートも実施している。	見解	—
意見30	83	（ＡＰ12－１）津波避難施設の確保に向けた目標の設定（ＰＤＣＡの視点） 該当区は、地域毎の避難計画を踏まえた津波避難施設の確保について、具体的な数値目標を設定し、個別施策シートに記載して進捗管理を行うべきである。	区内全体としては津波避難施設の数は充足しているため、目標設定の見直しや具体的な数値目標について検討し、進捗管理を行う。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見34	88	（ＡＰ14－２）防災訓練の充実（ＰＤＣＡの視点） ①各区は、社会福祉協議会と連携した防災訓練において、ボランティアニーズとのマッチングを含めた訓練を実施されたい。	区と区社協とが連携した防災訓練において、ボランティアニーズのマッチングを含めた訓練を実施している。	見解	—
意見56	133	（ＡＰ27－１）他団体との連携強化（政策の統合・調整の視点） 各区は、経済戦略局及び公益財団法人大阪国際交流センターと連携し、外国語通訳の確保に関し、各区間で重複が生じないようにするため、多様な団体との連携をされたい。	区独自に外国語通訳を確保するとともに、国際交流センターとも連携を行っている。	見解	—
意見59	136	（ＡＰ28－１）進捗管理指標の改善（ＰＤＣＡの視点） ①各区は、進捗管理指標と目標値の設定を再検討されたい。	区民啓発については積極的に行っており、進捗管理指標と目標値の設定の再検討を行う。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
指摘2	171	適切な個別施策シートの確認と助言 ①各区は適切な個別施策シートの作成を行い、進捗指標及び進捗管理に取り組まれない。	・ これまでは、地区防災計画の見直しに係る進捗管理指標を、地域での自主防災訓練回数とすべきところ、防災計画の更新地域数とし、また、訓練実施状況について、コロナ禍の状況下では実働訓練の代替として、ラーニングを実施していたが、実働訓練のみを実施回数として計上するなど、進捗管理指標を適切に設定できていなかった。 ・ 令和5年度の個別施策シートについては、危機管理室が、監査指摘を踏まえた目標、進捗管理指標を設定しており、それに基づいて都島区として進捗管理目標を適切に設定した上でシートを作成した。 ・ 今後も危機管理室と連携し、個別施策シートの作成・進捗指標及び進捗管理について適切に実施していく。 ・ また、AP9-3、10-3、14-1、24-3については、新型コロナウイルス感染症の影響で取組が停滞していたが、令和4年度は、計画どおり取組を進めることができた。	措置済	令和5年9月20日
意見77	177	目標値の数値化の徹底 ①全所属は、個別施策の進捗評価について、取組結果や目標値の数値化が可能なものについては可能な限り数値化した目標値を設定されたい。	取組結果や目標値の数値化が可能なものは可能な限り目標値の数値化を行っている。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：都島区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見78	177	ＡＰの個別施策シートの「進捗評価」の利用（ＰＤＣＡの視点） 全所属は、ＡＰ個別施策シートの「目標に対する進捗評価」がＣ（60％未満）である施策に関して、次年度以降の対処方法を明確に定められたい。また、策定チーム及び危機管理室は、当該施策に関する全所属に対し、対処を助言することにより、アクションプランにおけるＰＤＣＡのサイクルを有効化するように努めるべきである。	コロナ禍で訓練等実施が出来ておらず、結果として目標に対する進捗評価がＣとなったことから、コロナ禍が一定収束した中での令和5年度以降も同様の目標で進捗評価を行う。	見解	—